

報道関係各位

2023年7月5日

令和4年度 建設荷役車両安全技術協会「考案賞」 「クレーンワイヤー交換巻取り治具作成」が銀賞を受賞！！

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼COO:小沼直人、以下アクティオ)は、令和4年度 公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会「考案賞」において、弊社社員が考案した「クレーンワイヤー交換巻取り治具作成」が銀賞を受賞しました。

従来、クレーンワイヤー交換作業には、新しいワイヤーを巻き取るために操作者1名とワイヤー介助者1名の計2人で作業する必要があり、ワイヤーの巻き取りドラムにブレーキがなく、ワイヤーを木の板で挟み込みブレーキの代わりとしていました。また、ドラムからウィンチにワイヤーを巻き取る際に安定したブレーキが掛けられないため、介助者がいないと乱巻きなる可能性と介助者自身がワイヤーに巻き込まれる危険性がありました。

今回の「クレーンワイヤー交換巻取り治具」は、フォークリフトのアタッチメントとして製作したことで、安定したブレーキを掛けることができるようになり、1人での作業が可能になりました。ワイヤーの介助者が不要になったことで、巻き込まれ事故のリスクも解消されました。

公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会「考案賞」は、特定自主検査に係わる労働災害の防止および品質・能力向上に役立つ作業改善や検査技術、機器等の考案を推奨し、特定自主検査制度の意識高揚を図ることを目的としています。「金賞」、「銀賞」、「努力賞」、「参加賞」が授与されます。

また、同賞においては、「吊り角度 目安表示板」も努力賞を受賞しました。

アクティオは「レンタルティンク」のノウハウを活かし、安全を実現する製品やサービスを提供していきます。

■改善前



巻き取りドラムにブレーキが無かったため、ワイヤーの介助者が必要

■改善後



フォークの重量とドラムのアームで連結した鉄板でブレーキを掛けられるように改良



アームで連結しているため、ドラム径に関係なく使用可能

■考案の効果

改善前:巻取り作業時間 25分(2人作業)

改善後:巻取り作業時間 7分(1人作業)

効果:25分×2-7分=43分の工数改善

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使

うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、高島

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982 e-mail:koho@aktio.co.jp